

CONTENTS

ホットNEWS 01

ブラジル・ロシア特集!

特集 05

おもしろ研究・先生 XI

プロジェクト

地域活性化を牽引する 11

地域イノベーション・コアラボの展開

相分離系変換法を用いた木質バイオマスの 13

全量活用型低コストエタノール製造技術実証研究

気になるNEWS 15

スポット/クラブ・サークル 17

本の紹介 19

表彰 20

お知らせ 22

歴史街道シリーズ 26



コルコバードのキリスト像
ブラジル・リオデジャネイロ

ブラジル・ロシア特集!

赤の広場
ロシア・モスクワ

今年、話題のブラジルとロシア!
三重大学とブラジル・ロシアの関係とは?

三重大学は、かねてよりブラジル・サンパウロ大学、ロシア・ハバロフスク国立経済法律アカデミーと各教員レベルで研究上の交流がありました。近年になり、サンパウロ大学と学部間協定、ハバロフスク国立経済法律アカデミーと大学間協定を締結しました。協定締結後は、以下のような様々な交流が実施されており、三重大学とブラジル・ロシアのつながりがますます盛んになってきています。

これからの交流にも
目が離せないね!



「ESD in 三重2014」に
ハバロフスク国立経済法律
アカデミーの学生を招聘予定
2014.11.4—11.12



※ESD…持続発展教育

医学科の学生を
サンパウロ大学へ派遣予定
2014.4—



2014

第20回 3大学国際
ジョイントセミナー&シンポジウム
2013.10.28—11.1



サンパウロ
大学での講義
2013.9.15—11.18



詳しくは、
えつくす特別号
2013を見てね!



学長一行
南北アメリカ出張
全学協定締結に向けて
「国際協力に関する
基本合意書」を締結
2013.8.12—8.24 2013



LEBUKHOV
教授

ZEMLIAK
助教

2012

第20回 3大学国際ジョイントセミナー&
シンポジウムへの参加を通じて

ハバロフスク国立経済法律アカデミー
LEBUKHOV VLADIMIR 教授
ZEMLIAK KIRILL 助教

2010年10月に大学間協定を締結して以来、本学と三重大学は交流を深めてきましたが、本年はとくに三重大学で開催された第20回3大学国際ジョイントセミナー&シンポジウムへ初めて参加しました。本大会では、各分野の研究の動向をしっかりと捉えることができたうえ、その発展のために真摯に向き合うことの重要性が示された非常に意義のあるものでした。それもすべて三重大学が世界中から参加した学生や教員らが互いに協力関係を築けるよう、サポートしてくれたおかげだと感謝しています。今回の参加学生が将来、専門家になることもあると思いますが、本大会での発表を通じ、今後の課題にどのような覚悟をもって取り組むべきか、深く考えられたことは貴重な体験でしょう。次回はぜひ本校からも発表者として学生を派遣したいと考えています。

また会期中には三重大学へ留学中のロシア人学生たちに会いましたが、彼らは三重大学は世界でもっとも素晴らしい大学のひとつだと述べていました。そのような場所で、最新の知識を吸収し、新しい友達と出会うチャンスを得たことは非常に幸せなことです。今後、両校の交流をさらに深めていきたいと改めて思いました。(本稿はLEBUKHOV教授ならびにZEMLIAK助教より寄せられた英文メッセージを要約・和訳しました。)

サンパウロ大学での講義

三重大学人文学部 尾西 康充 教授

2013年9月15日から11月18日まで、国際交流基金の支援を得て、サンパウロ大学哲学・文学・人間科学部附属日本文化研究所に、日本文学・日本文化専攻の客員教授として、派遣されました。



サンパウロには、ヘリコプターで出勤する銀行重役たちとは対照的に、市内10カ所に貧民窟が存在します。経済発展の裏で、生活の格差が拡大し、市中央や大学構内では、格差を是正し、社会の民主化を求める大規模なデモやストライキが頻発しています。そこで、講義のテーマは「格差社会という視点から読む近代日本文学」に設定しました。耽美的な志向の強い日本文学の作品はポルトガル語訳があります。しかし、プロレタリア文学や戦争文学などの社会的な問題意識の高い小説はほとんどが翻訳されていません。ブラジルでは仕事をしながら研究を続ける院生が多く、私が担当した大学院の講義のなかで、彼らは切実な気持ちで、それらの作品を読み込みました。

今回の派遣をきっかけにして、サンパウロ大学と三重大学との研究協力の連携が強化されることを願っています。なお、ブラジルの日系人をつなぐ邦字紙「ニッケイ新聞」の編集長は、人文学部2期生の深沢正雪氏です。サンパウロの東洋人街にある社屋で日夜奮闘中です。



学長一行
ロシア・中国・韓国出張
2011.8.16—8.23



サンパウロ大学との
協定締結
2011.5.16

2011

2010
ハバロフスク
国立経済法律
アカデミーとの
協定締結
2010.10.15



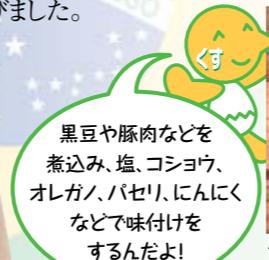


人文学部・特別聴講生
MELO MARINA
メロ・マリーナ
【在籍大学】
サンパウロ大学
指導教員/藤本 久司 准教授

メロ・マリーナさんは、ブラジルのサンパウロ大学の学生で、交換留学制度を利用して三重大学に留学しています。サンパウロ大学から初となる三重大学への交換留学生。2013年4月から1年間、三重大学で日本語を学んでいます。

★ 三重大学を選んだ理由を教えてください。

サンパウロ大学は、三重大学をはじめ多くの日本の大学と交流協定を結んでいます。三重は小規模な都市であるため、人と人とのつながりが密接で、日本語をたくさん勉強できると思い、三重大学を選びました。



ブラジルの伝統料理「フェジョアーダ」

黒豆や豚肉などを煮込み、塩、コショウ、オレガノ、パセリ、にんにくなどで味付けをするんだよ!

コラム

【すぐ使える日常会話】

バモス トマル ウマ セルベジン
Vamos tomar uma cervejinha?
⇒飲みに行きませんか?
オラ
Ola! ⇒ (サッカーの応援の時に使います)

ブラジル・ロシアの留学生に 突撃インタビュー!!

三重大学に留学中の2人の学生に、三重大学のことや今話題のオリンピックやワールドカップについて話を聞いてきました!



2人とも日本語でインタビューに答えてくれたよ!

マリーナさんのブラジル講座

“飛行機の発明者!”



日本ではあまり有名ではないかもしれませんが、飛行機の発明者は、ブラジル人のアルベルト・サントス・デュモンとされています。

フョードルさんのロシア講座

“カチューシャ?”



「カチューシャ」は、ロシア人女性の名前である「エカチェリーナ」のニックネームです。トルストイの小説を通じて日本へ来たと言われていますが、ロシアでは髪留めの意味はありません。

2007年から2008年まで日本語・日本文化研修留学生として三重大学での留学を経験したクバーソフ・フョードルさん。ロシアのサンクトペテルブルク国立大学を卒業後、2012年に再来日し、現在人文社会科学科で日本文化について研究しています。

★ 三重大学に留学を決めた理由を教えてください。

幼い頃、アメリカ製や台湾製の本・アニメの中に登場した忍者を見たことが、日本文化に興味を持ったきっかけです。サンクトペテルブルク国立大学では、東洋学部東洋諸国歴史学科に所属し、日本についての知識を深めました。三重には、忍者で有名な伊賀があることを知り、三重大学への留学を決めました。

★ 三重大学の印象はどうか。

キャンパスが町に点在しているサンクトペテルブルク国立大学と違い、三重大学のキャンパスは一つにまとまっているので、他学部との交流が図れることが良いと思います。また、人文学

★ 三重大学とサンパウロ大学で異なっている点は何のような所ですか。

サンパウロ大学は、三重大学と比べると非常に広大で、端まで行こうとするとバスで30分以上かかります。しかし、三重大学ほど花は咲いていません。三重大学は所々に花が咲いていてとても綺麗です。花を見つけるたびに写真を撮ってしまいますね。

★ 日本とサンパウロ大学の関係について教えてください。

日本文化などを研究している日本学科には約60名の学生が在籍しており、キャンパスの中には、日本文化の家や日本国政府が建てた大図書館があります。また、2013年9月から11月の3か月間、人文学部の尾西康充教授がサンパウロ大学で講義を行いました。

★ 2014年のワールドカップについてどのように考えていますか。

ブラジルが優勝します!皆盛り上がっています。ブラジル代表の公式戦が行われる日は、会社と学校は休みになり、国が一体となっ

部の山田雄司教授が定期的に行っている古文書を読む読書会など興味深いイベントがあり、日本文化を学ぶための環境が整っていると思います。

★ 2014年のソチオリンピックについてどのように考えていますか。

ロシアのイメージを向上させる良い機会だと思います。しかし、オリンピックを開催することは新たな施設を作ることになりますので、環境破壊が心配されます。元々そこに住んでいた人々にとって、住みやすくなるかどうかを考える必要があると思います。

★ 読者の方へメッセージをお願いします。

日本からロシアへの渡航にはビザが必要であるなど、ロシアは近くて遠い国というイメージがあるかもしれません。この記事きっかけにロシアに親しみを持ってもらい、少しでもロシアのことを知っていただけたら嬉しいです。

て応援します。ワールドカップの期間は休みが増えるので嬉しいですね。

★ ブラジルについてPRしたいことを教えてください。

イグアスの滝や奴隷制時代の文化・食事・宗教の名残を留めるバイア州は、日本の皆さんにぜひ見ていただきたいですね。



人文社会科学科・研究生
KUBASOV FEDOR
クバーソフ・フョードル
【出身大学】
サンクトペテルブルク国立大学
指導教員/山田 雄司 教授

コラム 【すぐ使える日常会話】

ストラストヴィッチェ
Здравствуй (Zdravstvuyte)
⇒こんにちは
スプシーボ
спасибо (Spasibo) ⇒ありがとう



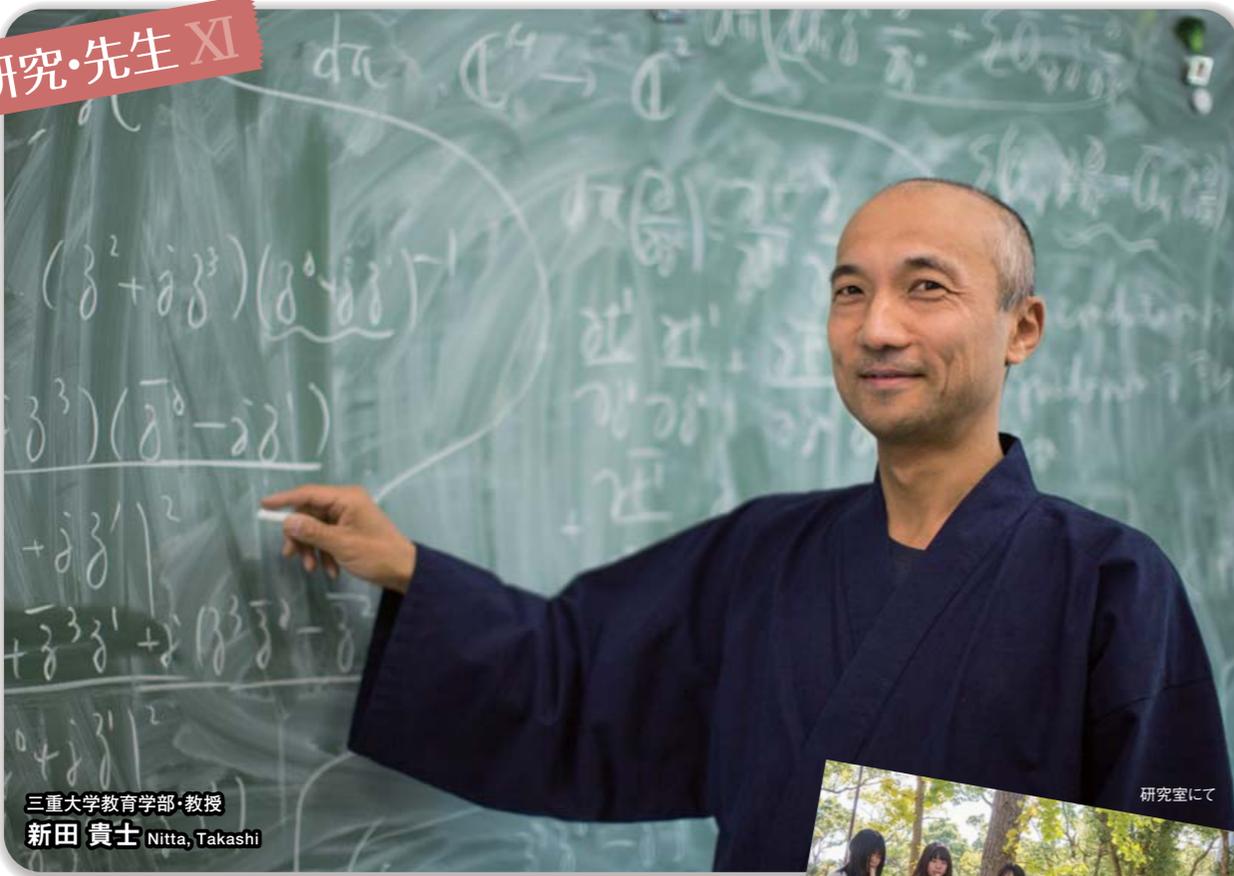
ユニークな生物が生息するバイカル湖。1996年、世界自然遺産に登録



サンクトペテルブルクにあるエルミタージュ美術館。世界三大美術館の一つ

特集 おもしろ研究・先生XI

Mathematics ≠ 数学 語源は「知学」である！



三重大大学教育学部・教授 新田 貴士 Nitta, Takashi

ぜろの発見

Mathematicsの中で最大の発見は? 零の発見。では誰が? インド人、と皆さんご存知でしょう。では一体、零の発見とは何でしょう。中学校で学んだ次の簡単な2つの英文を思い出してみてください。

- A. I have no money.
 - B. I do not have any money.
- 一見どちらも同じ意味に見えますが、本当に同じなのでしょうか。零の発見とはこの文Aと文Bの意味の明確な違い、つまり、空と無の違いの発見なのです。従って文Aは「私は空なお金(0円)を持っている」、文Bは「私は何もお金を持って無い」となります。では「何も無い」というのは本当に何も無いのでしょうか。いいえ、「何も無い」と言っている観察者の「私」が残ります。では、「私」とは一体何でしょう?

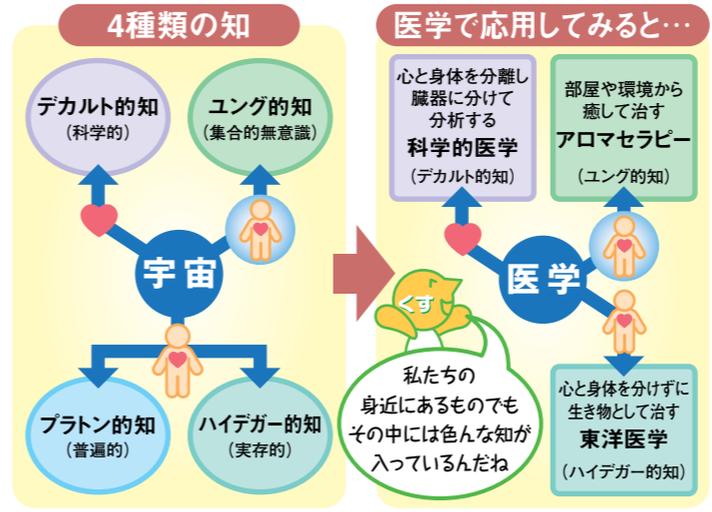
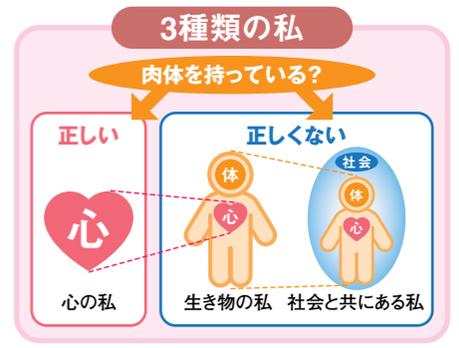


先生は 邦楽部の顧問をしているんだよ



3種類の私

次の文章は正しいでしょうか。「私は肉体を持っている」。おそらく多くの人は「正しい」、一部の人は「正しくない、肉体も私の一部です」と答えるでしょう。持てるものとは自分より外にあるものですから「正しい」と答えた人の「私」とは心だけの自分を指します。「正しくない」と答えた人は、「私」とは心と肉体を含めた生き物の自分と考える人と、周りの環境や社会をも含めた「私」が自分であると考えの人に分かれます。このように「私」と一言でいっても「心の私」、「生き物の私」、「社会と共にある私」と、3種類あることがわかります。

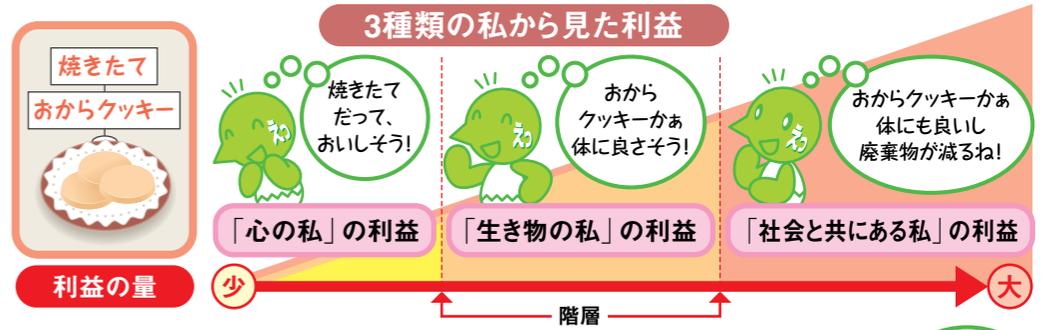


4種類の知

3種類の異なった「私」からみると、同じ世界でも異なって捉えられます。その捉えられるものを哲学者や心理学者の名前を用いて知と呼ぶと、まず「心の私」から観察した知は、「我思う故に我有り」というデカルトの考えた知ですから、デカルト的知と言えます。これは科学とも呼ばれます。生き物とはいつか命の終わる物ですから、「生き物の私」からは、有限な時という概念が生まれます。1+1=2のように時とともに変わらない普遍的な知、それをプラトンは知と呼びましたので、プラトンの知と言えます。時によって変化する、瞬間瞬間の知は「存在と時間」の中でハイデガーが扱った知ですから、ハイデガー的知と言えるでしょう。最後に「社会と共にある私」からは、共時性や集合的無意識が出て来ます。それはユングが研究した知ですからユング的知と言えるでしょう。

無限大と日本文化

それでは、プラトンの知である数学を用いて3種類の私から見る利益について考えてみましょう。数や無限大数には階層があることを人類が数学において発見したのは、比較的最近のことです。その解析方法を「超準解析」と言い、これを3種類の私に応用すると「心の私」の利益と「社会と共にある私」の利益の量の大きさは全く異なることがわかります。どの「私」かによって利益の大きさも異なってきます。現在、世界中で持続可能な発展、自然との共生が叫ばれてきています。日本人は「人の目を気にし過ぎる」、「個性が無い」とよく言われますが、それは日本古来の文化の根底に「社会と共にある私」をおいているからなのです。式年遷宮のように建物の建て替えを行う日本文化独特の永遠を作る方法や「もったいない」という概念は日本古来の文化です。このように日本古来の文化の中には持続的な発展や自然と共生する多くのヒントが隠されているのです。そのヒントを発見するのはもしかしたらあなたたちかもしれません。



※超準解析とは 実数や無限大を含む大きな数の体系を解析するもの

無限大の中にも大きな無限大と小さな無限大がある事を見つけたんだよ

特集 おもしろ研究・先生 XI

アスリートたちを陰から支える
スポーツ整形外科とは?!



三重大学大学院医学系研究科・教授
加藤 公 Katou, Ko

手術室にて

これがスポーツ整形外科!

スポーツ整形外科は骨・関節・筋肉・靭帯など運動器の疾患を専門に、整形外科の診療技術を駆使してスポーツ外傷・障害の診療を行う科です。スポーツ外傷とは骨折や捻挫、脱臼などのいわゆるケガのことをいいます。また、スポーツ障害とは、同じ動作の繰り返しで一定の部位に力が集中して起こる故障・オーバーユースのことをいい、疲労骨折や野球肘、シンスプリント*などがこれにあたります。

「スポーツ」と名のつくとおりスポーツ選手との関わりが多く、私自身も女子ゴルフの宮里藍選手や野球のイチロー選手などをはじめ、これまでに多くのアスリートの診療にあたっています。また、ハンドボールを中心に、日本代表チームのドクターとして世界選手権やアジア大会などへも同行しました。

*シンスプリントは、脛骨付近に不快感や軽い鈍痛を伴う骨膜炎の炎症。陸上競技者に起こりやすい。

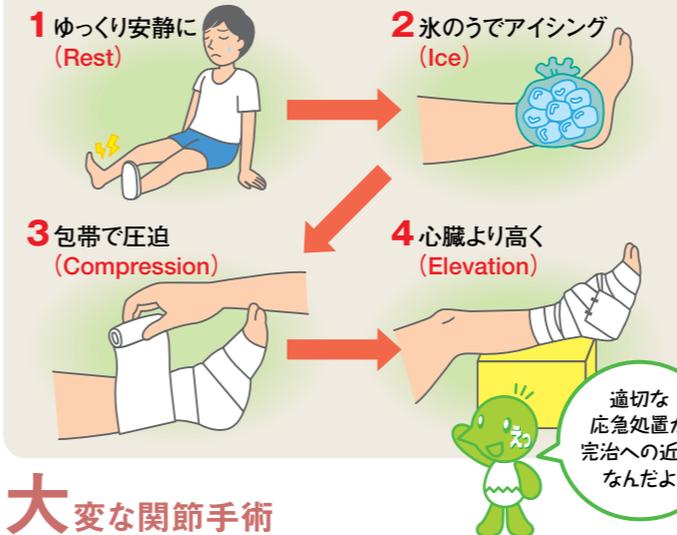
通常の整形外科との違い

一般の整形外科の診療が社会復帰をゴールとするのに対し、スポーツ整形外科はスポーツ復帰をゴールとし、さらに早期復帰を目指します。また、その選手の立たされている状況、例えば年齢やチーム内の立場、スポーツレベルなどで全く違う治療法を選択することもあります。さらに、治療のみではなく予防対策についても関わるため、時には整形外科以外のスポーツに関する医学的知識やスポーツ科学の分野の知識も求められます。

スポーツ外傷・障害の応急処置

RICE (ライス) 療法

出血・腫れを最小限に抑え、二次的な損傷・炎症を軽減。早期復帰に繋がる。



大変な関節手術

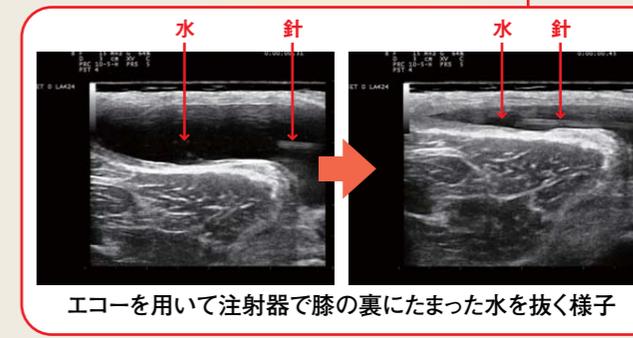
スポーツ障害において、膝にある半月板や前十字靭帯など、関節周辺の損傷というものは多く、当初これらの手術は内視鏡を用いず、皮膚を大きく切開して、関節の中を目で直接覗いて行っていました。しかしMRIを初めとする画像システムの普及や手術機器の進歩などによって、内視鏡は主に手術ツールとして用いられるようになり、様々な鏡視下手術が行えるようになりました。

これらのシステムの普及下でも靭帯再建手術となると高い技術が求められました。しかし、その経験から私は関節以外にも内視鏡手術を行える技術が身につきました。これらの手術はこれまでに多いときには年間で300件ほど、現在も約200件の執刀をこなしています。

超音波画像検査 (エコー)

超音波を対象物に当てて
その反響を映像化する画像検査法

筋、靭帯、腱、軟骨などの確認が容易に行える。スポーツ整形外科領域では、これらの疾患が多く、とても有用な画像検査。筋肉などが実際に動いている様子がその場で確認できる。



手術のいらない治療に向けて

関節手術に関しては、近年ナビゲーションシステムも開発され安定した技術が提供できるようになり、ほぼ行き着くところまで来た感があります。現場の選手や指導者の要望も踏まえると、これまで私は手術を中心にスポーツ整形外科を発展させてきましたが、今後は手術より超音波画像検査(エコー)を中心とした保存療法、早期復帰、応急処置、さらには予防対策といった分野に力を注ぐことを考えています。

将来的には、手術は必要とせず、診察室でエコーを用いた診断をし、その場の処置で患者さんを復帰させることが目標です。そのためにも今後も研鑽を続けたいと思います。

内視鏡視下での手術



特集 おもしろ研究・先生 XI

科学が挑戦！
〜至高の音を求めて〜



三重大学大学院工学研究科・准教授
野呂 雄一 Noro, Yuichi
[URL] <http://www.phen.mie-u.ac.jp>

音質評価の新しい基準

皆さんは、身の周りの家電製品やOA機器の発する動作音が昔より静かになってきていると感じませんか？これまで価格や性能が重視されてきたこれらの製品も最近では、付加機能の充実やデザイン性の向上に加え、動作音を小さくすること（静音化対策）が求められるようになってきています。しかし、静音化対策もある程度進んでくると費用対効果の点から限界が訪れます。そうなると作り手が次に目を向けるのは音の質的な改善です。同じ音レベルでも、心なしか気にならない音、不快感の少ない音がありますよね。いわゆる「音のデザイン」がうまくいっている状態です。私の研究室では、そういった機械動作音の「質」を評価する手法について研究しています。

快適に過ごすために、音にも工夫がこらされているんだね

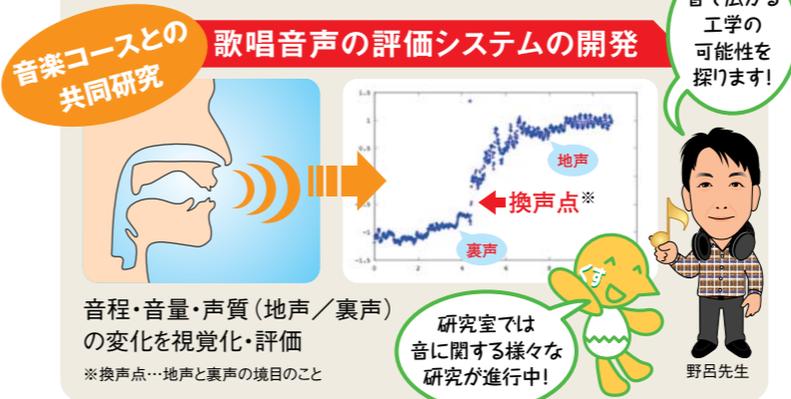
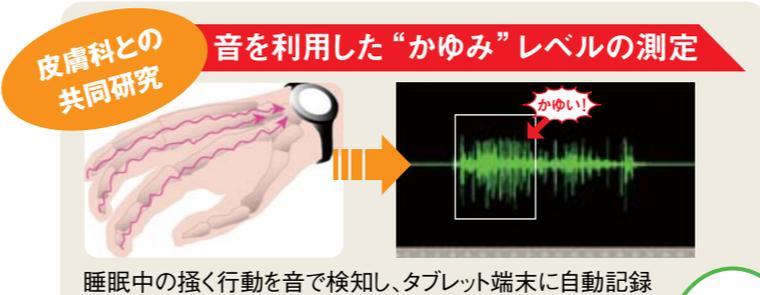
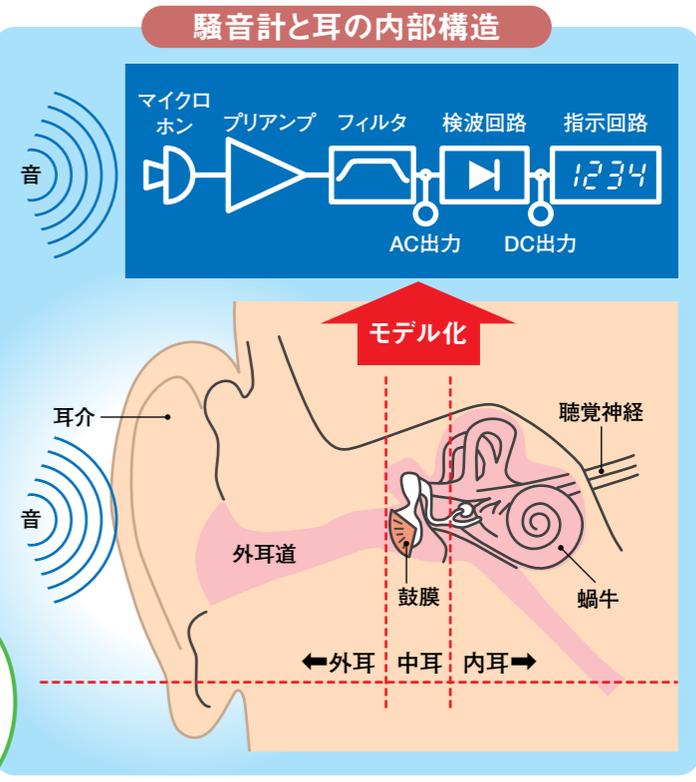
身の回りにある“音のデザイン”



人間の耳を模した騒音計

そもそも、音の大きさとはどのように測られるのでしょうか？音の正体は空気中を伝わる波動です。その波動の変化を物理量として測れば良いわけですが、周波数によって異なる耳の感度（聞こえ方）を考慮して音の大きさを評価しなければなりません。音を感じ取る観点のうち、大きさの感覚を「ラウドネス」といいます。このラウドネスに近い物理量を得るために一般の騒音計には人間の聴覚系（外耳、中耳、内耳、聴覚神経）の働きを単純にモデル化した回路が組み込まれています。また、さらに精度を高めたモデル化も考えられており、これらはJIS*やISO*といった国内外の規格で規定されています。

*JIS…日本工業規格、ISO…国際標準化機構



ラウドネス以外の評価量

最初に述べたように、音の大きさだけが音の「質」を左右するわけではありません。甲高さや鈍さといった音量以外の様々な印象についても考慮する必要があります。しかし、静音化の次の課題である快音化を測定する方法には現在のところ決まったものがなく、最終的には、いわゆる「聞き比べ（試聴実験）」に頼らざるを得ない状況です。これには手間もコストもかかるため、分析結果をすぐに設計変更を活かしたい開発現場では使いがたいものとなっています。そこで、当研究室では数々の実験によってしか得られない評価量（心理的尺度）を人間の心理量を模したラウドネス、シャープネス、ラフネス*等の測定値から予測できる手法について研究を進めています。評価量が容易に算出できるようになれば、製品開発の途中であっても対策手法を効率よく取捨選択できるようになります。皆さんが日常生活の中で、科学的に立証された「心地よい音」を実感できる日もそう遠くはないはずです。

*シャープネス…音の鋭さ、ラフネス…音の粗さ

文部科学省 平成22年~25年度 特別経費(プロジェクト分) 高度な専門職業人の養成や専門教育機能の充実

Project 地域活性化を牽引する地域イノベーション・コアラボの展開 —地域圏中核人材育成拠点の構築を目指して—

地域に貢献する人材養成と地域企業のための研究の場

地域イノベーション・コアラボは、大学院地域イノベーション学研究科に置かれた教育と研究のための共同利用ラボ*です。地域イノベーション学研究科の特徴的な教育方法の1つとして、地域の企業や研究機関との共同研究プロジェクトを題材としたOn the Project Training (OPT) 教育があります。このOPT教育によって、実践的な研究能力とプロジェクト・マネジメント能力を同時に修得した、地域に貢献できる高度人材を育成しています。このOPT教育を実現する場が地域イノベーション・コアラボです。平成25年度中には「地域イノベーション研究開発拠点」の新しい建物が完成し、より一層地域の皆様に貢献できる体制が整います。

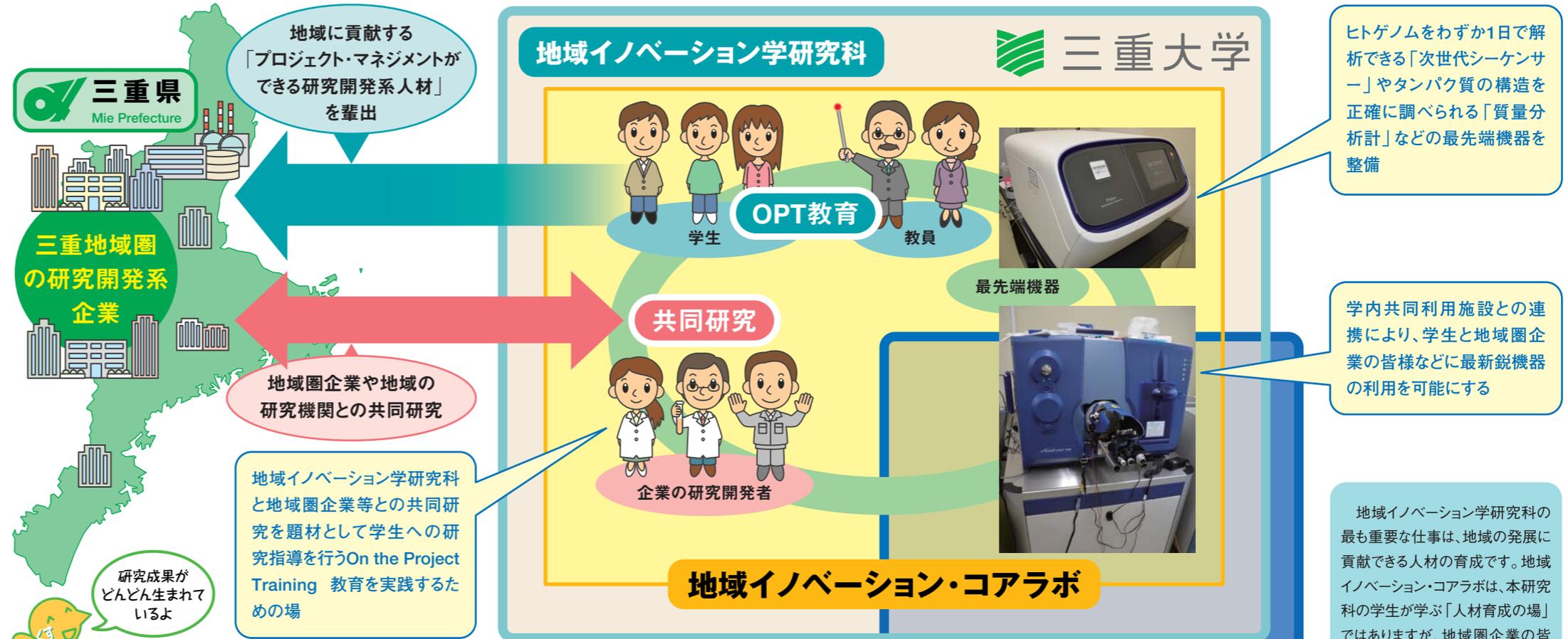
地域イノベーション研究開発拠点



mission 地域イノベーション・コアラボの3つのミッション

- ★ 「On the Project Training」教育の実践の場となる
- ★ 三重地域圏の企業等の研究支援ラボとして機能する
- ★ 学内外に最新鋭の研究用機器をいち早く利用できる環境を提供する

*ラボとは「ラボラトリー」の略。研究室。実験室



こんな研究成果が生まれます



浅井 雄一郎 平成24年度大学院地域イノベーション学研究科満了株式会社「浅井農園」代表取締役株式会社「オリザ」最高経営責任者

健康にも良い野菜として注目されているトマト。さらに美味しく、病気に強く、収穫量も多くなるトマトの開発を目指して研究を進めています。地域イノベーション・コアラボの次世代シーケンサーを使えば「DNAマーカー」を効率的

に開発でき、「究極のトマト」を生み出すのも夢ではありません。



学内共同利用施設

- 社会連携研究センター
- 生命科学支援センター



地域イノベーション学研究科の最も重要な仕事は、地域の発展に貢献できる人材の育成です。地域イノベーション・コアラボは、本研究科の学生が学ぶ「人材育成の場」ではありますが、地域圏企業の皆様の「共同実験室」でもあります。私どもが提供する最先端の研究環境とノウハウを皆様にぜひご利用頂きたいと思っております。

三重大学 地域イノベーション学研究科長 小林 一成 Kobayashi, Issei



環境省 平成23年~25年度 「地球温暖化対策技術開発等事業」 バイオマス循環資源低炭素化技術開発分野 領域 —グリーンイノベーション推進実証研究領域—

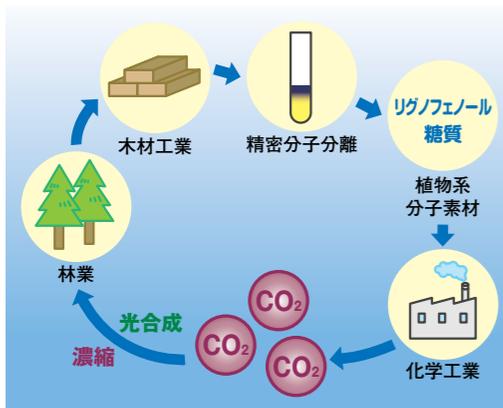
Project 相分離系変換法を用いた木質バイオマスの全量活用型低コストエタノール製造技術実証研究

森林を起点とする持続的社會 (工業ネットワーク) へ

森林資源を木材、紙として使用した後、分子レベルに転換し、多段階に構造転換しながら長く活用し、最後にアルコール、ベンゼン、フェノールなどの単純成分 (石油成分相当) にした後、化学工業に渡します。それにより石油に依存しない、そして生態系を乱さない、森林を基盤とする持続的社會の基礎が導かれます。

本プロジェクトでは、森林を起点とする持続的社會 (工業ネットワーク) 達成のキーとなるステップ「森林資源の分子転換」に対し、三重大で開発された「相分離系変換システム」を適用し、そのプラントレベルでの実証試験、それにより誘導されるリグニン系新素材「リグノフェノール」と糖質の多段階な変換と実用化試験、そして持続的社會システムの設計を行っています。

新しい持続的社會 (工業ネットワーク)



これにより、石油に依存しない高度かつ安定的な持続的社會が構築できます。

地球生態系の基盤をなす森林資源は、太陽エネルギーにより炭酸ガスが形を変えて濃縮された一つの形です。樹木が生命を終えた後、フィールドは土壌へ移り、構造変換を繰り返しながら様々な仕事をし (機能を発現し)、最後にゆっくりと炭酸ガスに転換され大気に戻っていきます。

生態系を乱さない森林資源の活用には、このシステムを私たちの社会に取り込む必要があります。

リグニンって何?

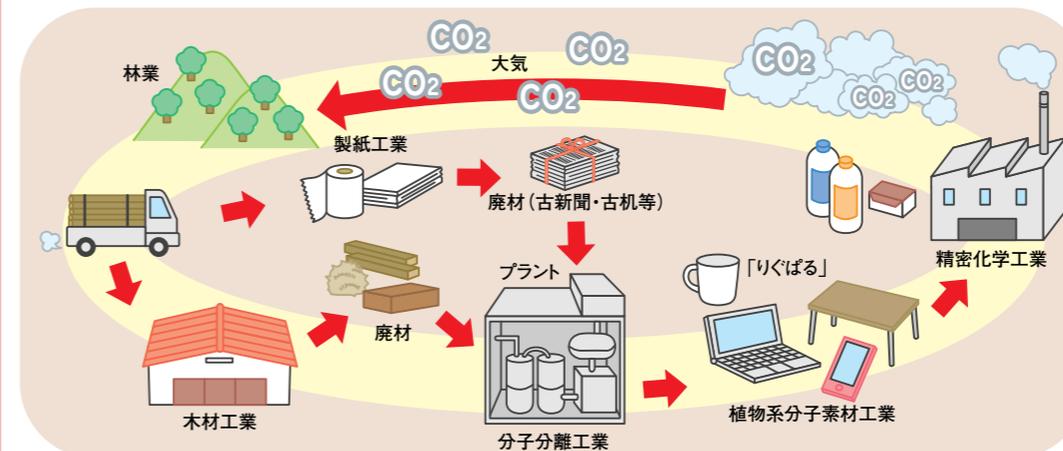


リグニンとは、木に含まれている有機物です。木の95%は炭水化物とこのリグニンで構成され、紙は木の繊維 (パルプ) を取り出して作られます。リグニンは、その繊維同士をつなぎ合わせ固く丈夫にする役割を担います。長細い木が曲がらずに立っているのも、法隆寺が1000年以上朽ちないのも、リグニンのおかげなんです。また、リグニンは石油とよく似た構造を含んでいます。木から取り出したリグニンと紙の繊維を混ぜ合わせると、木やプラスチックより硬くて軽く、加工しやすい新素材「りぐばる」ができます。

応用例



リグニンで可能になる資源や二酸化炭素の循環システム



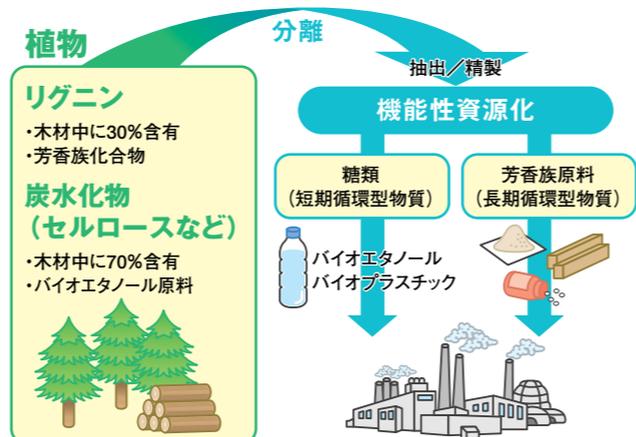
二酸化炭素は森林に取り込まれ木を育てます。木は伐採後、木材や紙となる一方で、端材や古紙はリグニンや繊維という分子レベルで利用されています。最終的には、化学工場でのバイオエタノールや太陽電池などに変化します。資源を無駄にせず、二酸化炭素の発生をゆるやかにできるシステムです。



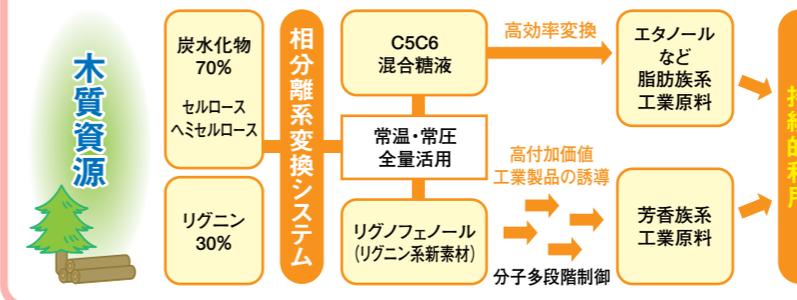
相分離系変換システム

三重大大学院生物資源学研究所 船岡正光教授が1988年に開発した、常温・常圧で、植物成分 (リグノセルロース) から、リグニン成分を変性させずに新素材「リグノフェノール」とセルロース成分 (糖類) とを分離できる技術です。

リグノフェノール・糖液に変換

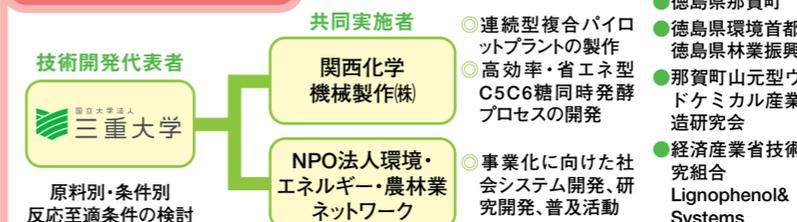


木質資源 (リグノセルロース) 全量活用の概念



樹木の主要成分であるリグニンと炭水化物を、生態系での機能にしたがってそれぞれを多段階に全量活用する世界唯一の取り組みです。特に、構造の多様性と反応の複雑性からこれまで利用が困難であったリグニンを高機能新素材「リグノフェノール」に転換し、多段階な応用システムを立ち上げています。環境を攪乱しない、そして石油に依存しない緑豊かな自立型ハイテク社会を目指しています。

実証研究体制





10月

2日 第1回三重大サイエンスカフェ*を開催

本学で話題の研究や取り組みを市民の方々にわかりやすく紹介する目的として、附属病院救命救急センター長の今井寛教授が救急医療について講演しました。



3日 附属学校園が避難訓練を実施

東海大地震を想定した「四附合同地震発生避難訓練」を実施し、園児・生徒らは先生の指示に従い附属学校園の高台を目指しました。



9日・10日・11日 教育関係共同利用拠点(練習船)で「海洋食文化実習(尾鷲コース)」

練習船勢水丸の共同利用の一環として行われ、三重大と名古屋女子大学、鈴鹿医療科学大学の学生16人が船上実習や漁港の競市見学などを体験しました。



23日 北立誠小学校とオーストラリア・クージー小学校が遠隔会議

教育学部が推進する隣接学校園との連携の一環として行われ、テレビ会議システムを使い、クージー小学校からは「オーストラリアの環境保全」について、北立誠小学校からは「電気の持続的利用」についての発表がありました。



24日 元厚生労働大臣坂口カ氏への「三重大学名誉博士」称号授与式・記念講演会を挙

献血事業や医療行政および三重大学の教育研究に顕著な功績があるとして、3人目となる三重大学名誉博士号を授与しました。授与式の後、坂口氏による「三重大学に感謝を込めて」と題した記念講演が行われました。



11月

2日・3日 第65回三重大学祭「進華～生まれ変わる三重大祭～」を開催

屋台や水族館、スタンプラリー、市町村物産展など地域の方々も楽しめる企画が盛りだくさんで、メインステージも大いに盛り上がりました。



3日 第45回全日本大学駅伝に三重大学の学生が初出場

医学部1年生の細澤幸輝さんが東海学連選抜チームの正選手として選ばれ5区を走り、大勢の関係者が応援する中、三重大学前を颯爽と駆け抜けました。



5日 実験動物感謝式を挙

動物実験に携わる教職員・学生ら約120人が「実験動物慰霊碑」に献花を行い、感謝の念と敬意を表しました。



7日 「男女がいきいきと働いている企業」三重県知事表彰「グッドプラクティス賞」を受賞

全学的な男女共同参画推進事業に関する取り組みや、女性の雇用・管理職登用への改革推進など、働きやすい職場環境を実現していることが評価され、受賞しました。



16日・17日 「青少年のための科学の祭典2013三重大学大会」を開催

実験や工作など36のブースを出展し、3,274人の参加者に科学のふしぎを楽しく学んでもらいました。



17日 第1回三重大学・皇學館大学合同シンポジウム「ご遷宮とまちづくり」を開催

大学間連携の一環として初の標記合同シンポジウムが皇學館大学において開催され、伊勢のまちづくりと遷宮に関する講演やディスカッションが行われました。



28日 がん治療中の患者様にウィッグが贈られました

医学部看護学科の学生から提供された髪も使用されたウィッグが、がん治療中の女性に贈られました。



30日 「人文学部30周年記念企画」を開催

学部設置30周年を記念して、テーマ別のシンポジウムやブース展示、交流会などが行われました。



12月

4日 平田オリザ氏講演会「わかりあえないことから～コミュニケーション能力とは何か～」を開催

人文学部30周年記念および本学と三重県の「実演芸術の振興等にかかる連携に関する協定」締結の記念事業として、劇作家・演出家の平田オリザ氏を迎えて、特別講演会を開催しました。



協定」締結の記念事業として、劇作家・演出家の平田オリザ氏を迎えて、特別講演会を開催しました。

新しい大学ブランド「チェンミ・コーヒー」が誕生しました

三重大とタイ・チェンマイ大学の国際交流、また大学教育と社会連携の成果として「チェンミ・コーヒー」が誕生しました。



パッケージは学生がデザインしたんだよ

人文学部の小川眞里子特任教授の著書が高校の教科書に採用されました

小川眞里子特任教授の著書『フェミニズムと科学/技術』が高校の教科書「精選現代文B」に採用されました。



7日 第7回三重大学駅伝大会

学生、教職員、地元の小中学生など過去最高の72チーム560人が参加し、1周3キロのコースを7周する「ハープリレーマラソン」を楽しみました。



10日 三重大学防災訓練を実施

教育学部棟屋上に避難する学生たち



上浜キャンパスにおいて津波避難訓練や、学外関係機関も参加して仮設診療所(野外病院)開設・運営訓練が大規模に行われました。



本学の職員が表彰を受けました

第51回全国大学保健管理研究集会において「大学健康診断における糖尿病の現状」についてポスター発表をした保健管理センターの吉村さくらさんが「優秀演題」を受賞しました。



「平成の熊野古道マラソン大会」の10km女子総合と「第21回文部科学省関係機関等教職員駅伝競走大会」のロードレース女子の部で財務部の今村憲子さんが優勝しました。

「平成の熊野古道マラソン大会」の10km女子総合と「第21回文部科学省関係機関等教職員駅伝競走大会」のロードレース女子の部で財務部の今村憲子さんが優勝しました。





～わたしたちは、世界中の人と自然を心豊かに結ぶモビリティ文化を創造し、「喜び」「楽しさ」「感動」を広く社会に提供し続けます～

- 名称/株式会社モビリティランド (鈴鹿サーキットを運営する企業)
- 所在地/〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992
- 代表者/取締役社長 曾田 浩
- 事業内容/鈴鹿サーキットの運営およびレーシングコースにおけるF1GP、MotoGP、8時間耐久レースなどの開催、運営および各種レースの企画、開催、運営
- 企業理念/人間尊重 三つの喜び(買う喜び、売る喜び、創る喜び) [URL] <http://www.mobilityland.co.jp/>

ピカ1 日本で唯一のF1開催地

世界中から愛される「Suzuka」
 1962年、本田技研工業株式会社の創業者である本田宗一郎氏が数ある候補地から鈴鹿の地を選び、地元の田を潰してはならないという信念のもと、高低差があり天候もめまぐるしく変わる山中の地形を生かした魅力的なサーキットが誕生しました。
 8の字型のコースは世界王者のS.ベッテルから「神がつくったサーキット」と称賛されています。平衡感覚を感わず逆バンク※やF1を開催するサーキットの中でも珍しい立体交差などテクニカルなコースが満載です。

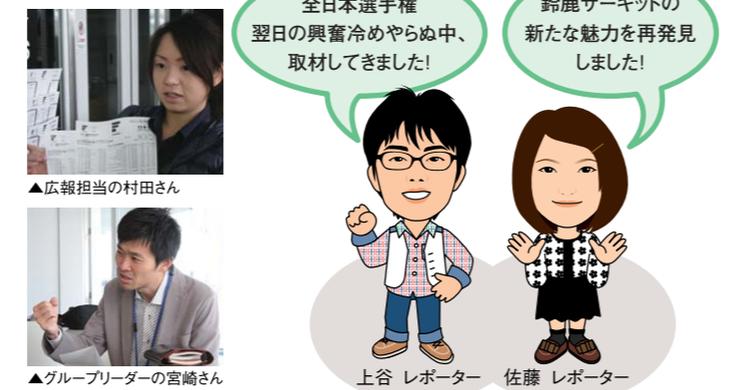


※逆スリ鉢状の傾斜

F1のこれからのために
 サーキット完成後、本田氏のパートナーである藤澤武夫氏が「子どもに車を好きになってもらいたい」という思いからモータースポーツを生かした遊園地部門を開設しました。3歳から乗れるキッズバイクに子どもが自分の力で乗り、動かし、達成感を得る。そんなわが子の姿を見て涙を流す保護者の方もいるそうです。「喜び・楽しさ・感動」を提供し、50周年を迎えた鈴鹿サーキット。これからの新しい50年も大注目です。



鈴鹿サーキットが地域に、人にもたらすもの。
 世界的に有名なF1グランプリ。日本では民間企業が主催していますが、実は他国では国家規模で開催されるスポーツとして位置づけられています。F1の会議では、社長と並んでなんと王様や首相が出席していることもあるのだそうです。民間での運営は大変ですが、F1が開催されると周辺の町にも大きな経済効果が期待されます。地域活性化の観点からもサーキット事業を続けることには大きな意義があります。



▲広報担当の村田さん ▲グループリーダーの宮崎さん
 上谷 レポーター 佐藤 レポーター
 上谷 太志(三重大学工学部 分子素材工学科 2年) / 佐藤 真代(三重大学人文学部 文化学科 1年)

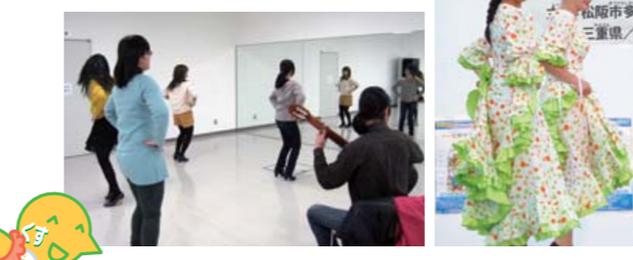
CLUB クラブ・サークル CIRCLE

フラメンコサークル OLE! (オレ!)

活動は
 日時/毎週木曜日 17:00~20:00
 土曜日(時間未定)
 活動場所/津センターパレス (レクリエーション室など)



こんにちは、フラメンコサークルOLE!です。フラメンコとはスペイン南部アンダルシア地方の芸能です。現在留学生を含めて10人で活動しています。よくイメージされる踊りだけでなく、ギターを演奏したり歌を歌ったりもするんですよ。また、三重大学祭のステージをはじめ、津まつりやショッピングモールでのイベントなど、県内の各イベントにも出演しています。メンバーは全員フラメンコ初心者なので、学外のプロのフラメンコギタリストや踊りの先生から指導を受けて頑張っています。フラメンコやスペインの文化に興味がある方は、ぜひ見学にいらしてください!



代表 下村 優依 (生物資源学部共生環境学科 3年)
 [URL] <http://oleflamencomie.wordpress.com/>

邦楽部

活動は
 日時/毎週水曜日・木曜日 16:00~
 土曜日 14:00~
 活動場所/文化系サークル共同施設 (課外音楽練習場)



和楽器の音色はいかがですか?邦楽部は、日本で古来使われてきた箏・三絃・尺八を演奏している部活動です。部員は大学から始めた人がほとんどで、留学生も一緒に仲良く練習をしています。和楽器というと、お正月によく聞く音楽を想像するかもしれませんが、私達は現代曲の演奏をはじめ、ジブリなどの皆さんおなじみの曲も演奏しています。12月の定期演奏会や地域のお祭、市内の福祉施設など様々な場所での出張演奏もしています。出張演奏はホームページでいつでもお受けしていますのでお気軽にご相談ください。皆さんも和楽器に触れてみませんか?



P5~6には顧問の新田先生の記事もあるよ
 代表 寺村 彩可 (生物資源学部共生環境学科 3年)
 [URL] <http://muvhougakubu.web.fc2.com/>

本の紹介



『日本語と中国語の誤用例研究』

本書は日本語の誤用例と中国語の誤用例の両方を拙著(2007)『日中対照表現論』の統一基準で分類、考察した新しい研究書です。タンデム方式(互いの言語を教え合う)の外国語学習に寄与し、「言語の平等観」の確立に資すると考えられます。

単著/藤田昌志
(国際交流センター・准教授)
定価/2,500円(税別)
発行/朋友書店 頁数/163ページ
ISBN/978-4-89281-134-0



『海女、このすばらしき人たち』

漁村の暮らしを記録する仕事を続けて25年、また、大学の「海女研究会」に所属して5年、370カ所を歩いた著者の15冊目の聞き書き集。今、注目をあびる海女のさまざまな姿を、丁寧に記録した、記念すべき渾身の1冊である。

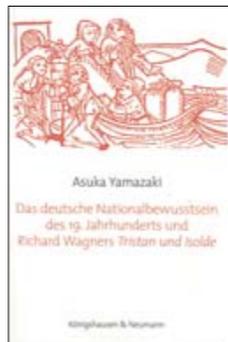
単著/川口祐二
(附属図書館研究開発室・客員教授)
定価/1,600円(税別)
発行/北斗書房
頁数/225ページ
ISBN/978-4-89290-025-9



『小林多喜二の思想と文学 貧困・格差・ファシズムの時代に生きて』

小林多喜二生誕110年、没後80年記念出版。最新の資料や研究成果に基づいて、同時代の作家との交流や当時のマルクス主義の影響など、多喜二の作家的主体の形成プロセスと思想的深化を克明に描き出した。

単著/尾西康充
(人文学部・教授)
定価/2,800円(税別)
発行/大月書店
頁数/295ページ
ISBN/978-4-272-61228-4



『Das deutsche Nationalbewusstsein des 19. Jahrhunderts und Richard Wagners Tristan und Isolde』

本書は、リヒャルト・ワーグナーの楽劇『トリスタンとイゾルデ』を対象に、従来まで見過ごされてきたこの作品に反映する19世紀ドイツの国民意識を検証した。

単著/山崎明日香
(人文学部・特任准教授)
定価/26ユーロ(税別)
発行/Königshausen & Neumann(ドイツ出版社)
頁数/134ページ
ISBN/978-3-8260-5344-3



『はじめての結晶づくり』

共著/木村妙子
(生物資源学研究科・准教授)
定価/1,000円(税別)
発行/楽知ん研究所
頁数/87ページ
ISBN/978-4-904238-16-5



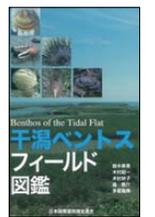
『食と農のコミュニティ論 地域活性化の戦略』

編著/碓井 崧
(名誉教授)
定価/2,100円(税込)
発行/創元社
頁数/192ページ
ISBN/978-4-422-30046-7



『キリシタンと出版』

共著/川口敦子
(人文学部・准教授)
定価/8,000円(税別)
発行/八木書店
頁数/370ページ
ISBN/978-4-8406-2207-3



『干潟ベントスフィールド図鑑』

共著/木村昭一
(生物資源学研究科・研究員)
木村妙子
(生物資源学研究科・准教授)
定価/1,600円(税別)
発行/日本国際湿地保全連合
頁数/261ページ
ISBN/978-4-9904238-8-9



『音と波—その素顔と振る舞い』

共著/久野和宏
(名誉教授)
野呂雄一
(工学研究科・准教授)
定価/2,400円(税別)
発行/技報堂出版
頁数/127ページ
ISBN/978-4-7655-3459-8



『長崎・東西文化交渉史の舞台—ポルトガル時代/オランダ時代』

共著/川口敦子
(人文学部・准教授)
定価/4,000円(税別)
発行/勉誠出版
頁数/375ページ
ISBN/978-4-585-22058-9

平成25年 秋の叙勲受章者

● 瑞宝中綬章(教育研究功勞)

名誉教授(元三重大学医学部)
羽場喬一

● 瑞宝中綬章(教育研究功勞)

名誉教授(元三重大学生物資源学部)
池田勝彦



教員表彰

受賞者	受賞名(受賞日)
生物資源学研究科 准教授 木村妙子	日本貝類学会 論文賞 (2013.4.21)
医学系研究科 講師 榊原紀彦	第11回整形外科痛みを語る会 優秀演題賞 (2013.7.7)
生物資源学研究科 特任助教 アヴシャル恵利子	The 17th European Carbohydrate Symposium (EuroCarb17) (2013.7.11)
生物資源学研究科 教授 福崎智司	平成25年度日本オゾン協会 論文賞 (2013.8.8)
工学研究科 教授 矢野賢一 医学部附属病院 助教 坂本良太	IFAC Symposium on Analysis, Design, and Evaluation of Human-Machine Systems, 2013 IFAC HMS Best Paper Award (2013.8.15)
生物資源学研究科 准教授 板谷明美	2nd International Symposium on Tropical Forest Ecosystem Science and Management: Challenges and Solutions: Best Poster Award (2013.9.13)
医学系研究科 技術員 下條尚志	High Blood Pressure Research Conference (AHA), New Investigator Travel Award for Japanese Fellows (2013.9.13)
地域戦略センター 研究員 勅使川原香世子	日本平和学会 平和研究奨励賞 (2013.11.9)

平成25年度 三重大学知的財産表彰

● 2013年11月27日



知的財産最優秀出願賞

医学系研究科 教授
GABAZZA SANABRIA ESTEBAN CESAR
医学部附属病院 講師
小林 哲

医学系研究科 教員
珠玖 洋

医学系研究科 リサーチアソシエイト
原田直純

医学部附属病院 講師
安積良紀

医学部附属病院 係長
重岡真実

知的財産最多届出賞

工学研究科 教授
矢野賢一

知的財産管理・活用功勞賞

社会連携研究センター 助教
八神寿徳

知的財産活用賞

工学研究科 教授
池浦良淳



平成25年度 農業技術功労者表彰

生物資源学研究科 教授
福崎智司



●2013年12月20日
農林水産省は、農業技術者の意欲の向上と農業技術の発展を推進しており、公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会と共同で農業技術功労者表彰を実施しています。今回、生物資源学研究科福崎智司教授の次亜塩素酸水溶液を用いた洗浄殺菌技術の研究開発の業績が評価され、本表彰を受賞しました。



第5回 エコ大学ランキング(2013年) 総合1位に選出

●2013年12月14日
エコ大学ランキングとは、全国の国公立大学751大学の二酸化炭素排出状況などを調査し、温暖化対策に取り組む大学を表彰するものです。第5回となる今回のエコ大学ランキングで、三重大学は、環境教育やスマートキャンパス実証事業の推進などが評価され、第2回に引き続き、2度目の1位獲得となりました。



第14回 中部の未来創造大賞 優秀賞及び特別賞:中日新聞社賞を受賞

●2013年12月19日
中部の未来創造大賞は、中部5県で取り組まれている地域づくり等の活動を対象に、特に優れた取り組みを顕彰することで、中部の地域づくり等に寄与することを目的としたものです。今回、三重大学環境ISO学生委員会の3R活動、産官学民との連携の町屋海岸清掃及び生物多様性保全活動などが高く評価され、表彰されました。



学生 表彰

※()内は指導教員
学年は受賞当時

平成24年度 日本設備管理学会 東海支部学生研究発表会 最優秀発表賞

(2013.3.5)

生物資源学研究科(博士前期課程)1年 岡村 駿
(陳山 鵬 教授)



VAS-COG Japan2013 第4回 日本血管性認知障害研究会 YIA最優秀演題賞(臨床部門)

(2013.8.10)

医学系研究科(博士課程)3年 上田有紀人
医学部附属病院リハビリテーション部 言語聴覚士
(冨本秀和 教授/佐藤正之 准教授)



土壌物理学会 学会賞(優秀ポスター賞)

(2013.10.26)

生物資源学研究科(博士前期課程)1年 長田友里恵
(渡辺晋生 准教授)



土壌物理学会 学会賞(優秀ポスター賞)

(2013.10.26)

生物資源学研究科(博士前期課程)1年 竹内萌実
(取出伸夫 教授/渡辺晋生 准教授)



土壌物理学会 学会賞(優秀ポスター賞)

(2013.10.26)

生物資源学研究科(博士前期課程)1年 三木真隆
(取出伸夫 教授)



東京ビッグサイト システムコントロールフェア2013・ 計測展2013TOKYO テクニカルアカデミー研究発表コンテスト 特別賞

(2013.11.8)

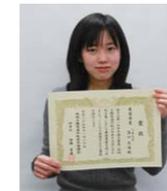
生物資源学研究科(博士前期課程)2年 岡村 駿
生物資源学部 4年 浅井 翔
(陳山 鵬 教授)



「地域主権型道州制」は 日本を元気にする”処方箋” 最優秀賞

(2013.11.20)

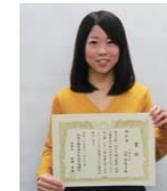
人文学部 3年 濱口光海
(田中亜紀子 准教授)



「地域主権型道州制」は 日本を元気にする”処方箋” 特別賞

(2013.11.20)

人文学部 3年 山田真梨子
(田中亜紀子 准教授)



刑事政策研究会 佳作

(2013.12.13)

人文学部 3年 今井愛美
(田中亜紀子 准教授)



クラブ・サークル表彰

剣道部



第62回 東海地区
国立大学体育大会
女子団体

優勝

(2013.6.23)



バレーボール部



第115回 三重県学生
男女バレーボールリーグ戦
春季大会

準優勝

(2013.6.23)



第62回 東海地区
国立大学体育大会

優勝

(2013.6.29)



アーチェリー部



第62回 東海地区
国立大学体育大会
男子団体

優勝

(2013.7.7)



バドミントン部



第62回 東海地区国立体育大会
男子

第1位

(2013.7.7)



女子

第2位

(2013.7.7)



附属学校園から

附属小学校 — ご報告 —

巽 千夏さん
附属小学校
5年生

1位

毎日新聞社主催、NHK後援
「第67回全日本学生音楽コンクール名古屋大会」
バイオリン部門—小学校の部 (2013.10.27)



2位

毎日新聞社主催、NHK後援
「第67回全日本学生音楽コンクール全国大会」
バイオリン部門—小学校の部 (2013.12.1)

附属中学校 — ご報告 —

音楽部
金賞

全日本合唱連盟、朝日新聞社主催
「第66回全日本合唱コンクール全国大会」
中学校部門
—混声合唱の部
(2013.10.27)

附属中学校音楽部は
6年連続9回目の出場
だったんだよ!



お知らせ

平成25年度 学位記授与式

◎日時◎ 平成26年3月25日(火)
◎会場◎ 三重大学講堂(三翠ホール)



平成26年度 入学式

◎日時◎ 平成26年4月8日(火)
◎会場◎ 三重大学講堂(三翠ホール)

入試チームから

平成26年度三重大学個別学力検査

●人文学部・教育学部・医学部・工学部・生物資源学部

◎出願期間◎ 平成26年1月27日(月)～2月5日(水) (必着)
◎個別学力検査等の日程◎ 【前期日程】平成26年2月25日(火)
【後期日程】平成26年3月12日(水)
◎合格者発表◎ 【前期日程】平成26年3月8日(土)午前10時頃
【後期日程】平成26年3月23日(日)午前10時頃

「三重大学学生募集要項(一般入試)」の請求方法など入学試験に関することは、
本学ホームページ「入試情報」をご覧ください。

〈PCサイト〉http://www.mie-u.ac.jp/exam/

〈☎059-231-9063(学務部入試チーム)〉

〈携帯電話サイト〉http://daigakujc.jp/mie-u/



QRコード ↑

※対応する携帯電話で読み取ることができます。

2014オープンキャンパス

●8月7日(木) 教育学部・医学部・工学部
●8月8日(金) 人文学部・生物資源学部

◎内容◎ 各学部学科等紹介、入試説明、体験授業、研究室見学など
◎問い合わせ先◎ 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
三重大学学務部入試チーム/☎059-231-9063

オープンキャンパスに関する詳細は、本学ホームページ「入試情報」にて
決まり次第お知らせします。

〈PCサイト〉http://www.mie-u.ac.jp/exam/

〈携帯電話サイト〉http://daigakujc.jp/mie-u/



市民開放授業

●平成26年度生物資源学部特別支援プログラム
受講生募集のお知らせ

農学関連特別プログラム・森林関連特別プログラム・水産関連特別プログラムを開講し
ています。募集要項や申込方法等詳しくはこちらをご覧ください。

URL http://www.bio.mie-u.ac.jp/pdf/tokubetu2014.pdf

◎プログラム科目◎

●農学関連特別プログラム

(前期コース) 資源作物学概論、昆虫管理学、園芸植物機能学概論、動物生産学概論、
植物感染学、生理生態機能調節実習および生物資源有効利用実習

(1年コース) 資源作物学概論、昆虫管理学、園芸植物機能学概論、動物生産学概論、
植物感染学、植物遺伝育種学、野菜環境生理学、食用作物学、昆虫学、
植物病原微生物学、生理生態機能調節実習、生物資源有効利用実習

●森林関連特別プログラム

(前期コース) 森林植物学、森林路網整備学、森林景観学、森林環境保全論、
森林利用システム学、森林植物生態学実習

(1年コース) 森林植物学、森林路網整備学、森林景観学、森林環境保全論、
森林利用システム学、樹木生理学、森林・緑環境評価学、応用測量学、
治水砂防学、森林・緑環境計画学、森林植物生態学実習、
森林資源生物学実習

●水産関連特別プログラム

(前期コース) 水族発生学、藻類学概論、浅海増殖学、生物海洋学I、
水圏多様性生物学概論、海洋植物学実験

(1年コース) 水族発生学、藻類学概論、浅海増殖学、生物海洋学I、
水圏多様性生物学概論、海事概論、水産食品衛生学、
海洋個体群動態学、水族増殖生態学、資源生物学、海洋植物学実験、
海洋動物学実験

◎開催日◎ 2014年の講義期間

◎募集定員◎ 各プログラム若干名

◎受講料◎ 入学検定料：9,800円

入学科：28,200円

授業料：1科目9,400円、前期コース56,400円、1年コース112,800円

◎受講資格◎ 学校教育法第90条第1項の規程により大学に入学することができる者で、
教授会が当該プログラムを履修するに十分な学力があると認めた者

◎受講申込受付期間◎ 平成26年2月10日(月)～2月14日(金)

◎問い合わせ先◎ 生物資源学研究科チーム学務担当/☎059-231-9735

公開講座・シンポジウムなど

●「? 発見塾」

◎受講料・定員◎ 無料・自由参加

◎受講対象者◎ 市民一般

◎問い合わせ先◎ 三重大学附属図書館/☎059-231-9032

URL http://www.lib.mie-u.ac.jp

■ 高血圧を予防・治療して、延ばそう健康寿命

◎講師◎ 伊藤正明(医学部附属病院・教授)

◎日時◎ 平成26年1月25日(土) 13:30～15:00

◎会場◎ 芸濃総合文化センター 大研修室

■ 健康寿命を延ばすための食生活とは?

◎講師◎ 矢野 裕(医学部・准教授)

◎日時◎ 平成26年3月22日(土) 13:30～15:00

◎会場◎ 津リージョンプラザ2階 健康教室

●第12回三重大学産学官連携セミナーin伊賀

◎日時◎ 平成26年1月31日(金) 13:30～(受付13:00～)

◎会場◎ ヒルホテル サンピア伊賀4階 白鳳の間

◎参加費◎ 無料(交流会は3,000円)

◎対象者◎ 市民一般

◎問い合わせ先◎ 三重大学伊賀研究拠点

☎0595-41-1071/FAX 0595-41-1062

E-mail: iga-kyoten@crc.mie-u.ac.jp

●壬申の乱ウォーク

◎講師◎ 山中 章(人文学部・特任教授)

◎受講対象者◎ 市民一般

◎問い合わせ先◎ 人文学部 山中 章/☎059-231-9148

E-mail: yaa@human.mie-u.ac.jp

■ 第31回 聖武天皇行幸地・河口頓宮を訪ねて

◎日時◎ 平成26年2月8日(土) 9:00～13:00

近鉄榊原温泉口集合

◎会場◎ 津市周辺

◎受講料・定員◎ 無料・自由参加

●三重大サイエンスカフェ(第3回)

ワイングラスを絶対こぼさないテクを医療機器へ!
～すごい!ここまで来たロボット操り技術～(仮)

◎講師◎ 矢野賢一(工学部・教授)

◎日時◎ 平成26年3月5日(水) 15:00～17:00

◎場所◎ 津駅前 伊勢門【EHIRO】

◎受講料・定員◎ 500円・30名

◎申込み・問い合わせ先◎ 社会連携研究センター(研究支援チーム)

☎059-231-9704

E-mail: ken-sokatu@ab.mie-u.ac.jp

●三重県慢性腎臓病対策

県民公開講座「あなたの腎臓を守る」

◎日時◎ 平成26年3月16日(土) 13:00～16:00

◎会場◎ 鈴鹿医療科学大学白子キャンパス講堂

◎入場料・定員◎ 無料・800名

◎対象者◎ 市民一般

◎申込方法◎ 郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数、駐車場利用有無を明記の
上、下記のいずれかでお申し込み下さい。
(参加証の発行はございません)

① 郵 送：〒514-8507 津市江戸橋2-174

三重大学医学部附属病院腎臓内科内 三重CKD委員会 宛

② F A X：059-231-5569

③ メール：mieckd@clin.medic.mie-u.ac.jp

◎申込締切◎ 俳句申込：平成26年2月28日(金)

参加申込：平成26年3月10日(月)

◎問い合わせ先◎ 三重CKD委員会(三重大学医学部附属病院腎臓内科内)

☎059-231-5403

告知リーフレットURL

http://www.medic.mie-u.ac.jp/naika1/info/volunteer/2014/0316.pdf



催し物

●三重大学吹奏楽団 第58回定期演奏会

◎日時◎ 平成26年3月2日(日) 開場13:30 開演14:00

◎会場◎ 三重県総合文化センター 三重県文化会館 大ホール

◎入場料◎ 一般 当日 1,000円/前売 900円

学生 当日 600円/前売 500円

◎申込◎ 不要

◎対象者◎ 市民一般

◎問い合わせ先◎ 桐村/☎080-1525-1042 E-mail: musb@mail.goo.ne.jp

三重テレビ放送で放送中!!

きらめく群像～三重大学の財～

三重大学の教員を中心に大学の「今」をご紹介します。

今後の放送日
(予定)
時間はいずれも
12:00～12:29

2014年 1月28日(火)
2月19日(水)
3月26日(水)



三重大学の
テレビ番組
だよ!
MTU
三重テレビ放送
第1チャンネル(071)

三重大えつくすは
ここに置いてあります!



三重大学附属病院/四日市フロント/みえ県民交流センター
(アスト津3F)/伊賀研究拠点/三重県庁/県内高校/県内市役
所・役場/県内図書館・公民館/県内関連病院/県内保健所/
三重県総合文化センター内/百五銀行/三重銀行/第三銀行
/紀南病院/eisu/名古屋市立図書館/津市東京事務所/
四日市市政推進部東京事務所/
三重県東京事務所

近鉄主要駅

(津/江戸橋/桑名/四日市/白子/松阪

/伊勢市/宇治山田/五十鈴川/鳥羽

/伊賀神戸/桔梗が丘/名張/

上野市/青山町)



看護師・助産師 募集

医学部附属病院では看護師・助産師の募集を随時行っています。大学病院で働いてみたい、病院を見て色々知りたいと思われた方は、お気軽に連絡ください。あなたの笑顔をお待ちしています。



【お問い合わせ先】

三重大学医学部附属病院看護部
☎059-231-5183 又は ☎059-231-5184

FM三重で放送中!!

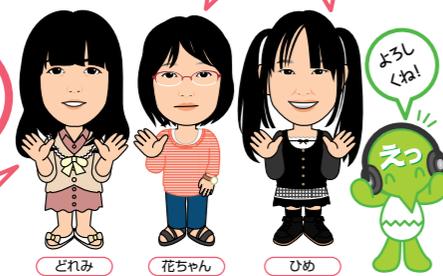
～学生の企画するFMラジオ番組～
「Campus CUBE」

毎週金曜日20:30～20:55の間の25分間、放送中です!

皆さん、
聴いてください!

パーソナリティー募集!

対象は三重大生です!
ぜひ応募ください!



★応募先★

三重大学企画総務部総務チーム 広報室 TEL 059-231-9789

アンケートに答えて...

三重大学オリジナルグッズをもらおう!!

「三重大X」をよりよくするために、ぜひアンケートにご協力をお願いします。平成26年3月31日(月)(当日消印有効)までにアンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で3名に「三重大学ブランド商品詰め合わせ(三重大学カレー2個、三重大学学長パウム1個、チェンソーヒー1箱)」を、50名に「えっくすくんわくわくシャーペン」をお送りします。どしどしお寄せください。*当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

→「三重大学ブランド商品詰め合わせ」、「えっくすくんわくわくシャーペン」をご希望の方は、巻末の綴じ込みはがきにご感想等必要事項をご記入の上ご投函ください。



三重大学ブランド商品詰め合わせ

抽選で
3名様

抽選で
50名様

お願い

三重大学振興基金へのご協力をお願いします

三重大学の目的・使命を達成する一助となることを目的に「国立大学法人三重大学振興基金」を設立しました。次の事業を計画しておりますので、皆様の温かいご支援・ご協力をお願いいたします。

- ◎学生への奨学金及び災害時の学資援助事業
- ◎学生の修学環境整備事業
- ◎学生・教職員の海外留学その他国際交流活動等への支援事業
- ◎地域貢献支援事業
- ◎その他本学の目的達成に必要な事業

●募金の方法● 三重大学振興基金事務局までご連絡いただくか、寄附申込書を本学ホームページよりダウンロードしていただき、ご記入の上ご郵送ください(FAX・E-mailでもOKです)。

「郵送先」
お問い合わせ先

三重大学振興基金事務局 【企画総務部総務チーム内】

〒514-8507 津市栗真町屋町1577
TEL: 059-231-9005 FAX: 059-231-9000
E-mail: kikin@ab.mie-u.ac.jp
URL: <http://www.mie-u.ac.jp/foundation/>

メールマガジンのご案内

三重大学では、地域の皆様への情報発信の一環として、メールマガジンを配信しています(発行:毎月末)。各種イベント、教育・研究活動上のトピックスなど、「三重大」に関する情報を広く学外へ紹介しています。多くの方々からのご意見・ご提言もいただきながら、地域とともに発展していきたいと考えています。

皆様のご登録を心からお待ちしています。

配信お申込み方法

次の事項をご記入の上、下記メールアドレスまでメールをお送りください。

- 1.メールのタイトルは「メールマガジン希望」と記入してください。
- 2.メールの本文に、以下の事項を添えてください。
①「一般」もしくは、「三重大生(保護者)」 ②お住いの都道府県

koho.m-maga@ab.mie-u.ac.jp

できる限りパソコンのメールアドレスをご登録ください。携帯電話の場合、受信文字数の関係上、内容を一部省略させていただきます。



▶鳥ヶ原本陣周辺の町並



▶鳥ヶ原近くの木津川



▶鍵屋の辻の道標

伊賀上野を越えると、街道はいよいよ大和を目指す道になります。城下町を出外れた鍵屋の辻には「ひだりなら道 みぎいせみち」の道標があり、大和はもう一息です。この先、木津川を渡る長田橋の東橋詰には「淀川溯航終点」と刻んだ記念碑が見えます。木津川、更に淀川の水運は、伊賀と上方を結ぶ物資輸送の動脈でした。江戸時代後期には大和の笠置から伊賀の間にも通船が設けられましたが、川幅の狭い峡谷のため、その維持には大きな苦勞が伴いました。

ここからしばらく田畑の間を進み、山間を抜けると再び瀬音が聞こえ、木津川対岸に伊賀最西の宿場町、鳥ヶ原の家々が見えてきます。ここには船番が置かれ、旅人や牛馬が行き交った町並の中心には本陣が残されています。街道はその先、山城の大河原、笠置から奈良に至り、更に生駒を通って、河内に通じます。

ここで街道を逸れて北の方に進むと、観音提寺に至ります。伊賀は古くから杣山や莊園などで、東大寺との関係の深い土地ですが、観音提寺は奈良時代に東大寺の実忠により開創されています。優美な楼門と本堂は、ともに三重県で最も古い室町時代の建築です。正月堂とも称される本堂の名は、新暦一月十一、十二日を中心に行われる修正会にちなむものです。地域の人が大餅を奉納する華やかな大餅会式と、達陀の行法をはじめとする厳肅な法要を行う修正会。修正会の音声が山間に響いて、伊賀の国は春を迎えます。

三重大学大学院工学研究科教授
菅原 洋一



▶観音提寺



本誌お問い合わせ先
三重大学 企画総務部総務チーム 広報室
〒514-8507 津市栗真町屋町1577
TEL 059-231-9789 / FAX 059-231-9000
ホームページ <http://www.mie-u.ac.jp/>
E-mail koho@ab.mie-u.ac.jp *ご意見をお寄せください。

三重大 X[えっくす] vol.31
平成26年1月15日発行
●発行/三重大学広報委員会
●編集/三重大学企画総務部総務チーム広報室
●印刷/有限会社アートピア artopia@zvtv.ne.jp
◎禁断転載 本誌掲載の文章・記事・写真等の無断転載はお断りします。

歴史街道シリーズ 「大和街道 伊賀上野く国境」

歴史街道シリーズ

* 入試情報 *

平成26年度

三重大学個別学力検査

本学の一般入試は、学部・学科・課程等の入学定員を分割し、
「前期日程」及び「後期日程」により入学者を募集する「分離分割方式」で実施します。

人文学部・教育学部・医学部・工学部・生物資源学部

実施日程		
	前期日程	後期日程
出願期間 (郵送に限ります)	平成26年 1月27日(月) ~ 2月5日(水) (必着)	
個別学力検査 等の日程	平成26年 2月25日(火) 〈医学部は2月26日(水)も実施〉	平成26年 3月12日(水)
合格者発表	平成26年 3月8日(土) 午前10時頃	平成26年 3月23日(日) 午前10時頃

- 「三重大学学生募集要項(一般入試)」は、本学学務部入試チームにて配付しています。
- 「三重大学学生募集要項(一般入試)」の請求方法など入学試験に関することは、
本学ホームページ <http://www.mie-u.ac.jp/exam/>
「入試情報」をご覧ください。
(TEL.059-231-9063(学務部入試チーム))

平成25年度
大学入試センター試験平成26年
1月18日(土)
1月19日(日)

携帯電話サイト

募集要項等の請求方法、志願状況速報などの各種情報を携帯電話にて閲覧することができます。



QRコード↑

※対応する携帯電話で読み取ることができます。

アドレス

<http://daigaku.jc.jp/mie-u/>

周辺詳細図



交通のご案内

- 近鉄江戸橋(三重大学前)駅から徒歩約15分
- 津駅からタクシーで約10分
- 津駅前バスのりば「4番」から三交バスで「白塚駅前」(06系統)、「太陽の街」(40系統)、「三重病院」(51系統)、「棕本(むくもと)」(52系統)、「豊里ネオポリス」(52系統)、「サイエンスシティ」(52系統)、「三行(みゆき)」(53系統)、「高田高校前」(56系統)行きで、「大学前」下車。
- 中部国際空港(セントレア)から
津エアポートラインで津なぎさまちへ45分
1.「津なぎさまち」から三交バスで「津駅前」まで約15分
2. 津なぎさまちからタクシーで三重大学まで約15分

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
TEL059-232-1211(代)
<http://www.mie-u.ac.jp/>

